

編入学

●入学者選抜の基本方針

【医学部保健学科看護学専攻】

個別試験（外国語・専門科目）で「語学力」および看護学に関する「思考力・判断力」「知識・教養」を評価します。個別試験（個人面接）で「関心・意欲・態度」「理解力・表現力」を評価します。学ぶ意欲や自分で課題を発見し、主体的に判断・行動する資質（確かな学力）をもつ人を総合的に選抜します。

【医学部保健学科放射線技術科学専攻】

個別試験（外国語）で「思考力・判断力」「応用力」「知識・教養」を評価します。個別試験（個人面接）でこれらに加えて「関心・意欲・態度」「協働性」「幅広い視野」を総合的に評価します。知識のみならず、思考を巡らせて表現できる人を総合的に選抜します。

【医学部保健学科検査技術科学専攻】

個別試験（外国語・小論文）で「思考力・判断力」「知識・教養」「表現力」を評価します。個別試験（個人面接）で「探求力」「表現力」「関心・意欲・態度」「協働性」を評価します。学ぶ意欲や自分で課題を発見し、自主的に判断・行動できる確かな資質をもつ人を選抜します。

【歯学部歯学科】

小論文で「関心・意欲・態度」「表現力」「知識・教養」を評価します。面接（集団討論及び個人面接）で「表現力」「協働性」を重点的に評価し、「関心・意欲・態度」「思考力・判断力」を合わせて評価します。さらに背景の異なる多様な知識や幅広い視点、高い問題意識を備え、周囲と協働して課題を発見し、解決できる人を総合的に評価し選抜します。

【理工学部】

推薦

出願書類で「関心・意欲」と「知識・教養」を評価し、面接では左記の外「態度」「表現力」「主体性・創造性・協働性」を加えて総合的に評価します。主体性と専門性を重視するため、志望コース毎に募集を行います。

本選抜は、高等専門学校や短期大学を卒業見込とする者等を対象とし、各専門分野への強い関心と必要な基礎学力と専門的知識をもつとともに、多様で創造性のある学修経験等が豊富な学生の受入を目的としています。

一般

学力検査で「知識・教養」「思考力・判断力」「表現力」を評価し、面接では「関心・意欲・態度」を評価します。主体性と専門性を重視するため、志望コース毎に募集を行います。

本選抜は、高等専門学校や短期大学を卒業見込とする者等を対象とし、各専門分野への強い関心と必要な基礎学力と専門的知識をもつとともに、多様で創造性のある学修経験等が豊富な学生の受入を目的としています。

【生物資源産業学部】

大学教育の機会均等を図る立場から、専修学校、短期大学及び大学の卒業見込み者のほか、卒業した社会人にも高度な専門教育を受ける機会を与えるために編入学制度を実施しています。

小論文では「知識・教養」「表現力」「思考力・判断力」を、面接では「表現力」「思考力・判断力」「関心・意欲・態度」を総合的に評価し選抜します。